

新型コロナワクチンの対応状況について

1 追加接種等の接種状況（1月10日現在）

対象区分	対象者数	接種人数（接種率）			
		3回目	4回目	5回目	うち令和4年 秋開始接種
12歳以上	666,095人	491,383人 (73.7%)	296,910人 (44.5%)	125,363人 (18.8%)	265,514人 (39.8%)
うち 65歳以上	165,660人	152,307人 (91.9%)	135,919人 (82.0%)	97,048人 (58.5%)	106,963人 (64.5%)

2 小児接種の接種状況（1月10日現在）

対象区分	対象者数	接種人数（接種率）		
		1回目	2回目	3回目
5歳～11歳	36,997人	7,548人 (20.4%)	6,915人 (18.6%)	3,068人 (8.2%)

3 乳幼児接種の接種状況（1月10日現在）

対象区分	対象者数	接種人数（接種率）		
		1回目	2回目	3回目
生後6か月～ 4歳	23,106人	901人 (3.8%)	524人 (2.2%)	1人 (0.0%)

4 モデルナ社ワクチン対象年齢の引き下げ

モデルナ社従来型ワクチン及びモデルナ社オミクロン株対応2価ワクチン（BA.1/4-5）の対象年齢を、18歳以上から12歳以上に引き下げました。

5 国の接種の検討状況

令和4年12月13日に開催された第42回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会で、現時点では令和5年3月31日までとされている特例臨時接種の今後について議論が開始されました。

(1) 論点

ワクチンの有効性等から接種の目的を明確にしたうえで、接種計画（対象者、回数、時期、ワクチンの種類等）の検討を行う。

(2) 進め方

① エビデンスを国立感染症研究所において収集・整理。

② 令和5年年初より「予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会」において、接種目的、接種計画に係る技術的な検討を行ったうえで、「予防接種・ワクチン分科会」にて議論を行い、速やかに方向性に関する結論を得る。